

ミラサポコネクト (成長加速マッチングサービス) 現状と今後の取組について

令和6年12月

中小企業庁

ミラサポコネクトについて

- 中小企業庁では、中小企業支援コミュニティの活性化に向けて、補助金や認定計画等のデータを蓄積したデータベースであるミラサポコネクトの構築を順次進めているところ。
- 今般、これらのデータおよび中小企業が登録する支援ニーズ等の情報を活用したサービスとして、中小企業と支援機関（金融機関、投資ファンド、認定支援機関等）をつなぎ、中小企業の成長や挑戦を支えるマッチングプラットフォーム（成長加速マッチングサービス）を今年度中にリリースする予定。
- 成長加速マッチングサービスは、補助金に採択された事業者を始めとする挑戦意欲のある成長志向の事業者およびそのような事業者を支援したい支援機関が集うプラットフォームをコンセプトとしている。

例) 蓄積データ

【補助金】

- ・ 事業再構築補助金
- ・ ものづくり補助金
- ・ Go-Tech補助金
- ・ IT導入補助金

- ・ 事業承継・引継ぎ補助金
- ・ ジャパンブランド補助金
- ・ 持続化補助金

【認定・計画】

- ・ 経営力向上計画
- ・ 事業継続力強化計画
- ・ 経営革新計画
- ・ 地域未来けん引企業

【その他】

- ・ ロカベンデータ

例) 中小企業が登録する情報

【基本情報】

- ・ 事業者名
- ・ 代表者名
- ・ 所在地
- ・ 業種
- ・ 相談者
- ・ 設立年（創業年）
- ・ 従業員数
- ・ 資本金
- ・ 売上高
- ・ 営業利益 など

【支援ニーズ・課題】

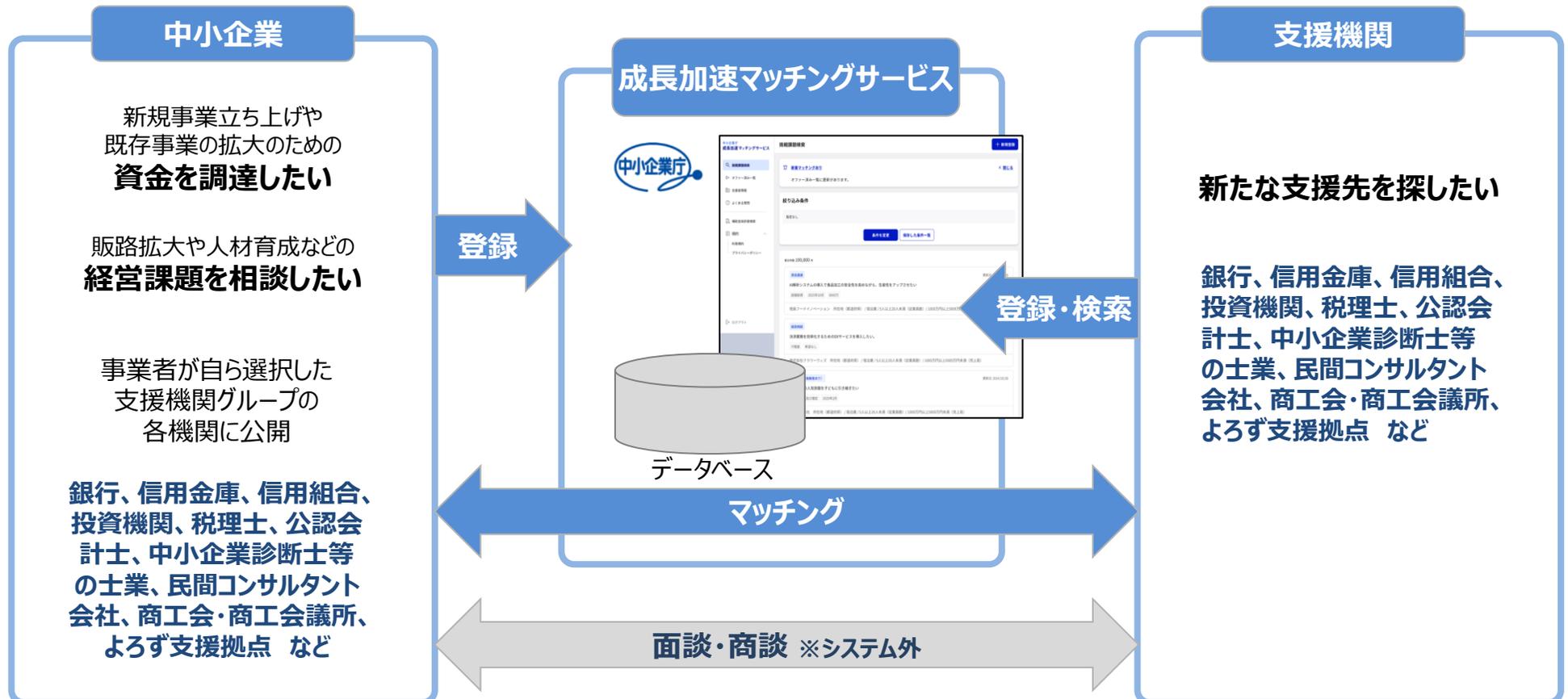
- ・ 資金調達（運転資金、新規事業立上げ、設備投資、人材採用 など）
- ・ 事業承継（家族内/社内/外部）
- ・ 経営相談
 - 経営戦略
 - 組織・人事
 - マーケティング・流通
 - 財務・会計
 - 生産・技術
 - IT関連

【その他】

- ・ 補助金採択情報
- ・ 事業概要
- ・ アピールポイント など

中小企業庁 成長加速マッチングサービスの概要

- 成長加速マッチングサービスに登録された企業（※1）を金融機関や認定支援機関をはじめとする支援機関が検索し、関心を持った企業に対してコンタクトができる。
※1 補助金や認定計画申請企業に対して積極登録いただくことを想定
- 支援機関は、金融機関や投資機関、各士業等の認定支援機関、商工会・商工会議所、よろず支援拠点等を想定。



成長加速マッチングサービスのねらい

○事業者

・本サービスに登録し自ら選択した支援機関グループに情報を開示することで

① 全国の支援機関に対してアピールする機会が得られるため、これまで接点のなかった支援機関から新たな支援を受けられる可能性が高まる。

② 個別に支援機関とやりとりするよりも効率的に幅広い支援機関に情報提供することができる。

○支援機関

・本サービスに登録し活用することで、
挑戦意欲のある成長志向の事業者に対して課題やニーズを踏まえ

① これまで接点がなかった事業者に対して、コンタクトが可能となる。

② 効率的にコンタクトすることが可能となる。

進捗状況

- 成長加速マッチングサービスについては、今年度末にマッチングサービスの稼働を予定している。これに先立ち、12/20（予定）に事業者の事前会員登録機能をオープンする予定。
- マッチングの実効性を高めるためには、事業者がニーズや支援に関する情報をシステム上に適切に登録することが必要であり、年度末のマッチングプラットフォーム稼働までに各チャネルを活用し事業者に登録を呼びかけていく。
- あわせて、金融機関や投資機関をはじめとする支援機関についても、成長加速マッチングサービスについて認知・理解を拡げていきつつ、ユーザとなっていただけのように働きかけを行っているところ。

(ご参考) 閣議決定文書における記載

- 令和6年6月21日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2024」(骨太方針2024)にミラサポコネクトに関する文言が記載されております。

○ 「経済財政運営と改革の基本方針 2024」 (骨太方針2024)

第2章 社会課題への対応を通じた持続的な経済成長の実現

2. 豊かさを支える中堅・中小企業の活性化 (2) 中堅・中小企業の稼ぐ力

(抜粋)

中小企業に対する支援機関や金融機関等による能動的な支援を促すため、2024年度中に、企業情報やその支援ニーズを集約したマッチングプラットフォームの運用を開始する。